

進路 **だより** No. 12

保護者の方にも必ず見せてください

貝塚市立第二中学校
2013年6月10日発行

学校見学会・入試説明会等の案内 vol.9

公立高等学校等

◎国立奈良工業高等専門学校

(機械工学科・電気工学科・電子制御工学科・情報工学科・物質科学工学科)

○体験入学 7/30(火)、31(水)、8/28(水)

対象：中学1年生～3年生

9:35～15:30

※指定用紙を使い、往復ハガキにて個人申込み。

申込み資料は山口まで取りに来てください。

申込み期限7月17日(水)必着

私立高等学校

◎清教学園高等学校

○部活動見学会 8/2(金)～22(木)

参加方法：各部によって活動日が異なります。

ホームページにて各部の予定を確認し、

自由に見学してください。

<http://www.seikyo.ed.jp>

◎第一学院高等学校(通信制高校) ○オープンキャンパス&学校説明会 6/15、7/13、8/24

【この号に記載の詳細については、進路担当、山口まで】

保護者に進路だよりを渡していますか？

最近、保護者から学校見学会等の問い合わせがありますが、その中で、進路だよりがまったく保護者に渡っていないという話を聞きます。進路に関する情報は、この進路だよりにすべて集約されます。進路だよりは学校と家庭をつなぐ大切な情報です。必ず保護者に渡してください。

人生を分ける2文字の差

カー用品販売会社「イエローハット」創業者の鍵山秀三郎さんは、「掃除」で会社を立て直し、さらに「社会の荒れをなくしたい」という一念で頑張っている方です。今回は、鍵山さんの仕事に対する考え方から学んでみましょう。

私は20歳でカー用品の業界に入った時、なんと質の悪い業界だろうかと思ったんですね。業界全体が実にあくどい、質の悪い仕事をしていました。自分の人生を捧げるに当たって、このままではいけないと思いましたね。自分の会社の収益だけを考えていてはダメだと。業界全体の悪い習慣を変えたいと思って、それを実践してきました。

たとえば、職場が汚い、接客が乱暴、雪が降ったらタイヤチェーンの価格を10倍、20倍にする、手形商売でいつも支払いが遅い。そういったことを1つひとつ、つぶしていきました。

その頃、同業者はよく倒産しました。原因は「過剰在庫」です。大量に仕入れれば安く買えるというので販売能力を超えた量を買うわけですね。だとしたら在庫を適正にしよう。それには適正に配給できる施設を造らなくてはならないというので全国に4か所、物流センターを造りました。ケース単位だった納入は個数単位に変えました。こういうことを業界全体の改善のために1つひとつやってきたんです。

業界全体から悪い評判を立てられて、メーカーが商品を引き揚げに来たり、暴力団に監禁されたり、さんざんな目にも遭いました。

でも、私はこの考えを通したからこそ、危険はあったけれども会社は存続できたと思っています。もし私が業界の悪しき習慣に流されて、業界全体がこうだから仕方がない、こんなことは変えることができないと思ってきたとしたら、私はつまらない人生を送ったと思います。

そこで簡単な言葉ですが、

「やっておいてよかった」「やっておけばよかった」

わずか二文字の違いだけれども、その差はどこまでも大きい。私は幸いに「やっておいてよかった」と思うことが多いんです。ところが、いろいろな人を見ると、手遅れになってから「やっておけばよかった」と言って悔いを残す人が多いですね。

皆さんには、「やっておいてよかった」「言っておいてよかった」「会っておいてよかった」という道を歩んでいただきたいと思っています。